

広報紙 VOL.2

水道だより

編集・発行
昭島市水道部
〒196-0025
昭島市朝日町4-23-28
TEL 042-543-6111(代)
FAX 042-543-6118
平成18年 1月



地下水100% 節水にご協力をお願いします



水道検査物語



ガスクロマトグラフ質量分析機



ICP 発光分析機



TOC 分析機

昭島市水道部では、地下水100%のおいしい水を、安全にお客様にお届けするため、高感度の機器を導入して独自に水質検査を行っています。色・濁り・PH（ペーハー）・残留塩素など6項目は毎日24時間監視しています。

安全でおいしい昭島の水道、安心してお飲みください。

もくじ

- 1P 水道検査物語
- 2P 平成16年度決算のあらまし
- 3P 安心・安全な水を長期的かつ安定的に供給できるように水道一口メモ
- 4P 屋外の水道はご注意を凍結の予防
第1回昭島市環境フェスタ開催

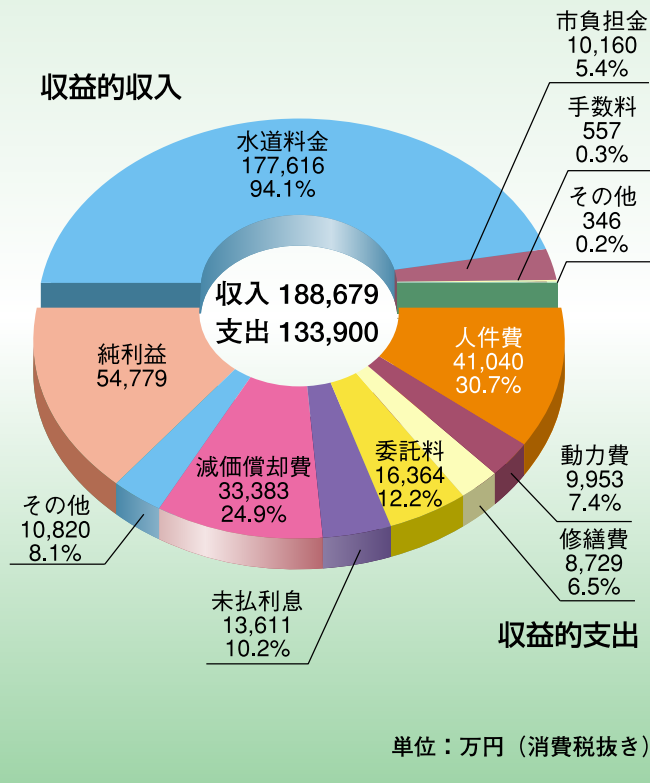
水道部では現在、ガスクロマトグラフ質量分析機、ICP 発光分析機、TOC 分析機、イオンクロマトグラフィーなどの高感度の分析機器を使って、健康や味・臭いに影響を及ぼすトリクロロエチレンなどの有機塩素化合物、鉄・マンガンなどの金属成分、水の汚染に関係する塩素イオンや有機物などの検査を独自に行っています。これらの検査機器は微量の物質でも測定できるのが特徴です。

平成16年度決算のあらまし

安全・安心な水を安定的に供給できるよう、配水施設の改良を引き続き行ないました。

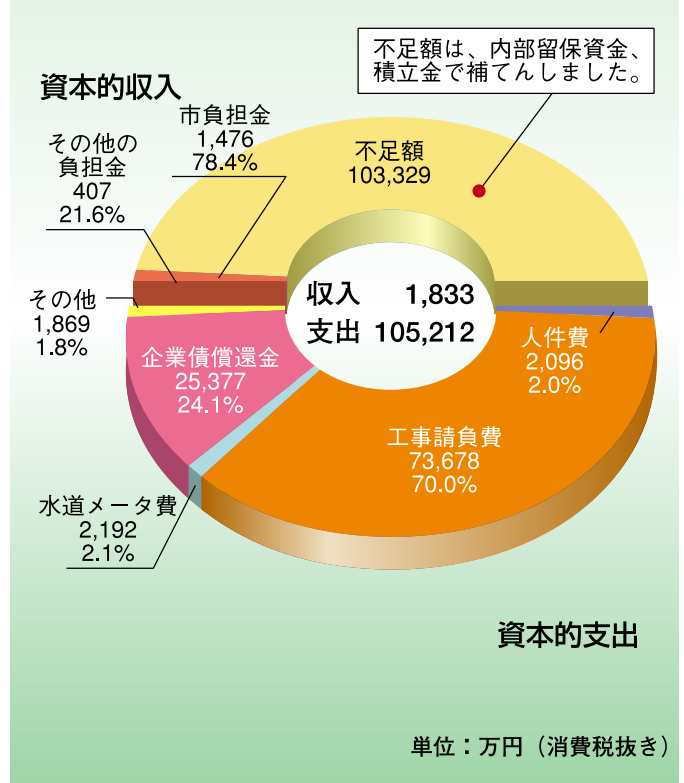
収益的収支

水道料金による収入と家庭に水を送るために必要な経費



資本的収支

古くなった水道施設の改良や新しい施設を作るために必要な経費



水道事業の会計は民間企業の経理方法に似ている「公営企業会計」を取り入れています。

公営企業会計では水道事業のすべての収益と費用を計上する「収益的収支」と水道施設の整備・拡充等に要する収入と支出を計上する「資本的収支」の二つの予算があります。

平成16年度の決算状況は次のとおりです。

収益的収入の総額は18億8,679万円となりました。収入のうち17億7,616万円が、みなさんからいただく水道料金で、1億1,600万円が下水道料金の徴収や消火栓の維持にかかる費用で市からの収入でした。

支出の総額では13億3,900万円の費用がかかりました。その主なものは職員の人件費が4億1,040万円、水を送る電気代の動力費が9,953万円、検針や施設管理の委託料が1億6,364万円、減価償却費が3億3,383万円、借入金の利息が、1億3,611万円などでした。その結果、16年度の純利益（収支差引き）は、5億4,779万円とな

りました。

資本的収支では、市からの消火栓の設置費用や工事の負担金などで1,883万円の収入がありましたが、老朽配水管の布設替えや新設に5億7,438万円、電気施設の更新工事（3ヶ年継続事業）に1億6,240万円、企業債の償還（借入金の返済）に2億5,377万円など、総額10億5,212万円の支出がありました。

収支不足額10億3,329万円は、減価償却費などの内部留保資金3億4,241万円と建設改良積立金等6億9,088万円で補てんしました。

水道事業で生じる剰余金（利益）は毎年積み立てており16年度当初あった積立金は、8億7,605万円から7億3,296万円となり1億4,309万円減少しました。

また、施設の整備等に借りた企業債の残高は23億6,898万円で、給水人口一人当たりになりますと2万1,356円となります。

（決算額は、すべて消費税抜きの金額です。）

水質の安全確保と地震災害等に強い施設の整備を推進しました

お客様が安心して水道水を飲められるよう、また安全でおいしい水道水を安定的に供給できるよう、水質の安全確保と地震災害等に強い施設の整備を推進するため水道施設の更新工事を行ないました。

平成16年度では、老朽化した配水管を耐震性の高い管（ダクタイル鋳鉄管）へ5,776メートル交換しました。また、配水管網の充実を図るため配水管を2,980メートル布設しました。電気設備では中央監視制御装置の更新工事の2年度目で監視制御卓（写真下）が組みあがりました。すべての完成は平成17年度です。



市制施行50周年事業として水道の今昔を知っていただくため「くるま井戸」（写真上）と手押しポンプのディスプレイを設置しました。くるま井戸の周りには新たにフェンスを設け、防犯カメラも取り替えました。日曜日等も開放しましたので親子連れでポンプを押したりする光景が見られました。

水道紹介ビデオ「昭島の水道」をつくりかえました。大切な水の無駄のない使い方などを紹介しております。展示室でご覧になれます。また、貸し出しもしておりますので、どうぞご利用ください。節水意識が高まることを期待しております。



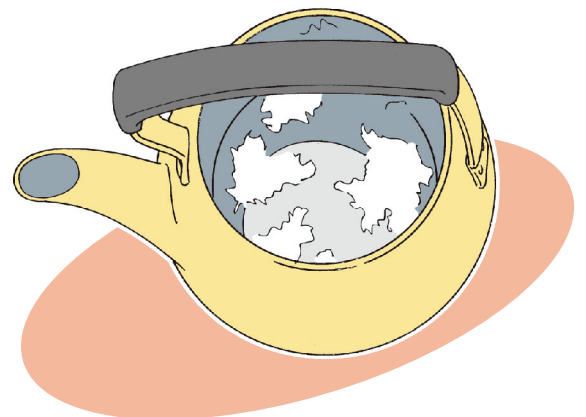
水道一口メモ

ヤカンやポットにつく白いかたまりをご存知ですか。よく「カルキが固まったの。」とか質問されますが、ご心配ありません。これは水の中に含まれているカルシウムやマグネシウムなどのミネラル分が石灰化したものです。

ミネラル分は適度に水の味を良くしておりますが、このミネラル分、水が蒸発したあとに白い粉となって残ります。ヤカンなどを完全にふき取っておきませんと、水の蒸発後、白い付着物となります。

ヤカンの空焚きや水のつぎ足しの繰り返しでもこの石灰化が進みますので、柔らかいスポンジなどでこまめに洗い、使用後は乾燥させることをおすすめします。

白い粉の正体は、薬品ではなく、水の栄養分ともいべきミネラル分ですので、安心して水をお飲みください。

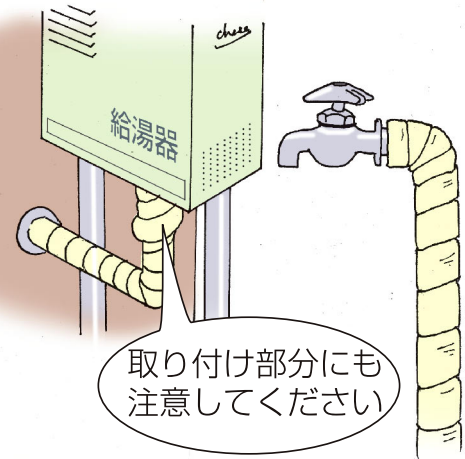


屋外の水道はご注意を

空き家や人の出入りが少ない路地等にある外水道は、知らないうちに使用され、水道料金が普段より多くなることがあります。お客様（契約者）に負担していただくこととなりますので、蛇口のハンドルを外したりするなど、ご注意をお願いします。



凍結の予防



1月になっても寒い日が続きます。今年は例年になく冷え込みが厳しく、水道管の凍結による断水や破裂事故が多発しております。もう一度、水道管の防寒対策の確認をお願いいたします。

特に屋外でむき出しになっている水道管は凍結しやすいので、保温材を巻いたりの対策をお願いします。蛇口にタオルを巻くだけでもずいぶん違います。

第1回昭島市環境フェスタ開催

きょうそう わ
共創への環づくりをめざして
—昭島発 ストップ温暖化!—

地球温暖化などの環境問題の解決に向けて、市と市民と事業者が協力して環境保全活動の輪を広げることを目的に環境フェスタを開催します。テレビでおなじみの淑徳大学教授北野大氏の講演もあります。

日時 2月12日（日）午前9時半～午後3時半
場所 市役所

水道部のイベント

講演会「昭島の地下水の流れ」

昭島市の水道は地下水100%です。この地下水がどこを、どのように流れているか、お知りになりませんか。

午前 10時～

場所 市民ホール

講師：千葉大学名誉教授 新藤静夫氏



平成16年2月 ISO14001認証取得記念フェスタから

お茶の試飲コーナー

昭島の水道水を味わってください。「原水」でいれたお茶。ぜひ、飲んでみてください。水道なんでも相談コーナー

雨水貯留槽の展示、などなど。

*詳しくは、環境課 TEL544-5111へ

インターネット受付

水道の使用開始・中止はインターネット（東京電力/引越れんらく帳）でも受け付けています。
<http://www.tepore.com/hikkoshi/renraku/>

R2100
古紙配合率100%
の再生紙使用

PRINTED WITH
SOY INK
大豆インキ使用